

第1回【テーマ】サイバー攻撃

問題数	回答記号	文面
1	問題	よくニュースで耳にするサイバー攻撃の対象は大規模な組織のサーバやシステムのみを狙っている。
	正	×
	誤	○
	解説	パソコンやスマートフォンといった個人の端末も対象となることがある。
2	問題	サイバー攻撃の侵入手口の一つで、インターネット機器の「〇〇ホール」を狙ってくることもある。〇〇とは何でしょう。
	正	セキュリティ
	誤	ハッキング
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	セキュリティホールを狙わず、メールの添付ファイルやリンク先を開かせることによって侵入する悪意あるプログラムとは？
	正	Emotet（エモテット）
	誤	ディクショナリアタック
	解説	ディクショナリアタック(辞書攻撃)：パスワードによく使われる文字列を辞書化して不正アクセスする攻撃
4	問題	エモテットに感染すると、どうなる？
	正	端末の中にある情報を盗まれ、普段やりとりしている相手のアドレスに感染を広げるなりすましメールが送られる。
	誤	攻撃者から端末の中にあるデータを暗号化され、復号の対価として金銭の支払いを要求される。
	解説	ランサムウェアの説明です。
5	問題	エモテットの感染を防ぐには？
	正	メールの添付ファイルやリンク先を安易に開かない。
	誤	送信元のアドレスが信用できる相手かどうかで判断する。
	解説	送信元のアドレスは偽装が可能で、なりすまされたメールを信用してしまうと防げない。

第2回【テーマ】SIMスワップ

問題数	回答記号	文面
1	問題	携帯電話の電話番号を利用してメッセージのやりとりを行うサービスをアルファベット3文字でなんというか。
	正	S M S
	誤	S N S
	解説	S N S は、ソーシャルネットワーキングサービスの略であり、FacebookやInstagram、Tiktokなどをいう。
2	問題	S M S を利用したフィッシングのことを何というか。
	正	スミッシング
	誤	ヴィッシング
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	悪意のある者が、フィッシング等で得た個人情報を使って他人になりすましてSIMカードの再発行手続きを行い、携帯電話番号を乗っ取る手口を何というか。
	正	SIMスワップ
	誤	SIMテクニカル
	解説	【SIMテクニカル】といった用語はありません。※参考：SIMスワップは別名【SIMハイジャック】とも呼ばれています。
4	問題	SIMスワップで再発行されたSIMカードの悪用の一例として、情報を得ている相手のネットバンク等にログインする際に必要な〇〇を手に入れるために
	正	SMSで受信できるワンタイムパスワード
	誤	SIMカード内に記録されている口座の暗証番号
	解説	SIMカード内には、パスワードなどのネットを通じた情報は記録されません。
5	問題	SIMスワップの被害防止対策は？
	正	安全が確認されないWebサイト(フィッシングサイト)に個人情報を入力しない。
	誤	知らない人とSMSを使った連絡を行わない。
	解説	フィッシング等で得た個人情報を基に携帯電話会社にSIMカードの再発行の申請が行われます。

第3回【テーマ】Wi-Fi（無線LAN）

問題数	回答記号	文面
1	問題	Wi-Fiと無線LANは完全に同じ意味を持つ言葉である。
	正	×
	誤	○
	解説	Wi-Fiは無線LANの規格の1つにすぎない。無線LANの規格としてWi-Fiが広く使用されているため、同じ意味として使われることが多い。
2	問題	Wi-Fiのアクセスポイントを識別するための名前のことを何というか。
	正	SSID
	誤	WPA3
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	外出先でだれでも使えるWi-Fiスポットがあった時は、通信料を節約するため、いつでも積極的に使ったほうがいい。
	正	×
	誤	○
	解説	どんな人でも利用できるWi-Fiスポットは、盗聴される危険性も高い。個人情報や機密情報などを取り扱う場合、使用するべきではない。
4	問題	家庭に設置されたWi-Fiルーターはインターネットに接続するための機器なので、購入後そのまま設置するだけでいい。
	正	×
	誤	○
	解説	初期設定が機器共通のパスワードとなっていた場合、そのまま使い続けていると、勝手に使われたり、機器を乗っ取られたりする危険がある。
5	問題	家庭で使うWi-Fiルーターのファームウェアにもぜい弱性が生じる場合があるため、常に最新の状態に更新し、セキュリティを保つ必要がある。
	正	○
	誤	×
	解説	家庭で使うWi-Fiルーターもぜい弱性が生じる場合があるため、ファームウェアの自動更新設定を有効にしておくなどの対策が必要

第4回【テーマ】闇バイト

問題数	回答記号	文面
1	問題	インターネット上で募集されているバイト情報のうち、具体的な仕事内容が記載されていないものは闇バイトである可能性がある。
	正	○
	誤	×
	解説	犯罪実行者を募集する情報について一般的に闇バイトと呼ばれており、応募後に仕事内容が明かされるものもある。
2	問題	SNSの知り合いに「お金を払うので、銀行口座を譲ってほしい」というお願いをされたが、これも闇バイトに該当する。
	正	○
	誤	×
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	先輩から「身体の不自由な人のため、代わりに銀行口座からお金を引き出すバイト」に誘われたが、これは闇バイトの可能性はある。
	正	○
	誤	×
	解説	出し子と呼ばれる、詐欺被害者の口座から現金を引き出す役目の犯罪行為である可能性がある。先輩などから闇バイトに誘われるケースも多い。
4	問題	SNSには個人情報公開していないため、闇バイトに応募してもバレることはない。
	正	×
	誤	○
	解説	闇バイトとして募集されるのは犯罪の実行役です。警察がこれまでも実行役を検挙しています。
5	問題	身分証明書を送付した後にそのバイトが犯罪行為であることを知ったが、もし手を引くなら身分証明書を公開すると脅されている。どうしたらいいか。
	正	警察などの相談窓口相談する。
	誤	仕方なく犯罪行為に加担する。
	解説	犯罪行為を行うと、罪に問われます。犯罪者になり、取り返しがつかなくなる前に、相談しましょう。

第5回【テーマ】メール

問題数	回答記号	文面
1	問題	TOの宛先に送信するものと同じメール内容を複数人に一斉に送信する際に、受信者に他の受信者のメールアドレスが表示されないようにするためには、〇〇の項目にメールアドレスを入力すればいい。〇〇とは何か。
	正	BCC(Blind Carbon Copy)
	誤	CC(Carbon Copy)
	解説	CCはメールの内容などを共有したいときに使用します。同じメールを受信した全員に、受信者全員のメールアドレスが表示されます。
2	問題	広告や宣伝など営利目的で送信される電子メールについては、送信する前にあらかじめ受信者の承諾を得ておく必要がある。
	正	○
	誤	×
	解説	参考 ハッキング:コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	知らない相手からのメールを開かなければ、ビジネスメール詐欺などの詐欺に騙されたり、マルウェアに感染することはない。
	正	×
	誤	○
	解説	知り合いや著名人のメールアドレスを装って、悪意のあるメールが送られてくることがあります。知り合いからのメールであっても、不審な点がないか注意し、添付ファイルを安易に開かないようにしましょう。
4	問題	会社のメールアドレスに送られてきたメールの添付ファイルを開いたところ、マルウェアに感染してしまった気がする。まず何をしたらいいか。
	正	インターネットに繋がらないようにするため、Wi-Fiを切断したり、有線LANケーブルを抜く。
	誤	メールを削除し、パソコンの電源を切る。
	解説	メールを削除してもマルウェアは消えません。また、メールを削除して機器の電源を切ってしまうと、痕跡が消えてしまい、復旧までに時間が掛かる可能性があります。
5	問題	受信したメールのIPアドレスを利用して、受信したメールの送信元ドメインが偽装されていないことを確認する仕組みをなんというか。
	正	SPF(Sender Policy Framework)
	誤	DKIM(DomainKeys Identified Mail)
	解説	DKIMは送信者が付与した電子署名を受信者が検証することで、メールアドレスが偽装されていないか確認する方法になります。

第6回【テーマ】ECサイト

問題数	回答記号	文面
1	問題	ショッピングサイトなどのインターネット上でモノやサービスの売買を提供するWebサイトのことを〇〇という。〇〇とは何か。
	正	ECサイト
	誤	Webマーケティング
	解説	Webマーケティングとは、Webサイトへの集客を促し、商品・サービスの販売につなげるためのマーケティング活動のことをいいます。
2	問題	偽ECサイトの特徴として「大幅な値下げ」「取扱商品に統一感がない」「支払方法が銀行振込に限られる」などがよく挙げられるが、それ以外の特徴でも〇〇などがある。〇〇とは何か。
	正	「事業者情報の内容が正しくない」
	誤	「会員登録を勧められる」
	解説	参考 ハッキング:コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	消費者に対し、それが広告と分からないように商品・サービスの販促・宣伝を行う行為をステルスマーケティングと言うが、これは法律違反である。
	正	○
	誤	×
	解説	ステルスマーケティングは景品表示法で禁止されています。
4	問題	SNSの広告の中には、よく知られた企業や著名人になりすまして、お金を騙し取ろうとするものもある。
	正	○
	誤	×
	解説	偽物とは分からない広告から別サイトなどに誘導し、商品・サービス代や投資資金としてお金を騙し取る行為が行われています。
5	問題	検索エンジンの検索結果の上位に不正なサイトのページを表示させ、アクセスした人を偽サイトに誘導したり、マルウェアに感染させたりする攻撃を〇〇という。〇〇とは何か。
	正	SEOポイズニング
	誤	クロスサイトスプリクティング
	解説	クロスサイトスプリクティングはWebサイトのぜい弱性を利用し、ソースコードに悪質なスクリプトを埋め込むことで、利用者のブラウザ上で不正なスクリプトを実行させる攻撃のことです。

第7回【テーマ】動画

問題数	回答記号	文面
1	問題	「著作権者の許可なく漫画をアップロードする行為」は違法だが、「違法にアップロードされた漫画であると知りながらその漫画をダウンロードする行為」は違法ではない。
	正	×
	誤	○
	解説	「著作権者の許可なく著作物をアップロードする行為」及び「違法にアップロードされた著作物であると知りながらその著作物をダウンロードする行為」は、著作権法で禁止されています。
2	問題	普段よく行くショッピングモールは特別な場所ではないので、動画撮影の許可を得る必要はない。
	正	×
	誤	○
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	インフルエンサーをまねて、心霊スポットとして評判の住宅へ誰にも言わずに潜入し、動画を撮影、投稿したが、心身の不調なども起きてないので問題ない。
	正	×
	誤	○
	解説	無断で住居等に入って撮影する行為は、住居侵入罪などに該当する場合があります。動画が誹謗中傷の原因となる可能性もあるのでやめましょう。
4	問題	本来は、AI（人工知能）を用いて人物の動画や音声を人工的に合成する処理技術の一種で○○という。近年は、その技術を悪用し作成された著名人の偽動画を指すことが多い。○○とは何か。
	正	ディープフェイク
	誤	デジタルフォレンジック
	解説	デジタルフォレンジックはコンピュータなどの電子機器に残る記録を収集・分析し、法的証拠を探し出す技術のことです。
5	問題	動画は「音声ファイル」と「映像ファイル」の2つを1つのファイルにまとめてそれを同時に再生するものだが、このように複数種類のデータをまとめて格納できるファイル形式のことを○○という。○○とは何か。
	正	コンテナフォーマット
	誤	コーデック
	解説	コーデックとは動画ファイルを圧縮する技術のことです。コーデックによって性能、再生できる環境などが異なります。

第8回【テーマ】IoT

問題数	回答記号	文面
1	問題	IoTはあらゆるものをインターネットに接続する考え方を言うが、これは〇〇のインターネットとも言われている。〇〇とは何か。
	正	モノ
	誤	キキ
	解説	IoTは「Internet of Things」の略称であり、これを訳して「モノのインターネット」と言います。IoT機器にはWebカメラ、ルータなどがあります。
2	問題	インターネットに接続されていても、Webカメラはパソコンのように複雑な機器ではないので、マルウェアには感染しない。
	正	×
	誤	○
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	IoT機器のためのセキュリティ対策はない。
	正	×
	誤	○
	解説	IoT機器へのサイバー攻撃を防ぐためには、IoT機器の「パスワードを複雑なものに変更する」「自動更新機能を有効にするなどしてソフトウェアを常に最新の状態にアップデートする」などの対策を行う必要があります。
4	問題	〇〇として利用するため、近年、IoT機器に対するサイバー攻撃が増加している。マルウェアに感染したコンピュータと攻撃者の命令を送信する指令サーバで構成されたネットワークである〇〇とは何か。
	正	ボットネット
	誤	スクリプトキディ
	解説	スクリプトキディとは、他人が作成したプログラムやスクリプトを使って悪事を働く、技術力のない攻撃者のことです。
5	問題	総務省と国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)及びインターネットプロバイダが連携して、サイバー攻撃に悪用される恐れのあるIoT機器を調査し、機器の利用者に注意喚起をするプロジェクトを〇〇という。〇〇とは何か。
	正	NOTICE
	誤	ACTION
	解説	NOTICEは「National Operation Toward IoT Clean Environment」のことで、注意喚起は契約するプロバイダを通じて行います。

第9回【テーマ】ネットワークセキュリティ

問題数	回答記号	文面
1	問題	ネットワークセキュリティとは、ネットワークに接続された機器やシステム、情報資産を脅威から守るために行う、外部からのサイバー攻撃に対する対策のことである。
	正	×
	誤	○
	解説	ネットワークセキュリティには、外部からのサイバー攻撃のほか、従業員による機密情報の漏洩などの内部不正への対策も含まれます。
2	問題	退職者は会社に出勤することがもうないため、アカウントはそのまま残しておいても問題ない。
	正	×
	誤	○
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	社内ネットワークに外部から接続する際のセキュリティ対策として、物理的に離れた2点の間に仮想の暗号化された専用回線を構築し、安全に通信を行う○○という方法がある。○○とは何か。
	正	VPN（Virtual Private Network）
	誤	TLS（Transport Layer Security）
	解説	TLSはウェブブラウザとウェブサーバ間でデータの通信を暗号化し、送受信させる仕組みのことです。
4	問題	ネットワーク上の通信を監視して、不正なアクセスや異常を検知するシステムであり、○○は通知に加えて必要に応じて通信の遮断まで行う。○○とは何か。
	正	IPS（Intrusion Prevention System）
	誤	IDS（Intrusion Detection System）
	解説	IDSは検知結果を通知するまでにとどまり、通信の遮断までは行いません。
5	問題	VPNやIPSなどのシステムを導入していれば、外部からサイバー攻撃を受ける心配はない。
	正	×
	誤	○
	解説	VPNやIPSの機器にぜい弱性があった場合、そのぜい弱性を攻撃され、マルウェアなどに感染させられる危険があります。

第10回【テーマ】A I（人工知能）

問題数	回答記号	文面
1	問題	コンピュータが人間のように学習し判断するなどの作業を可能にした技術を何というか。
	正	A I
	誤	ロボティクス
	解説	ロボティクスとは、ロボットを作り利用するための技術
2	問題	A I の種類のうち、学習したデータを基に様々なコンテンツやアイデアを作成するものを〇〇A I という。
	正	生成
	誤	産出
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	A I は膨大な量のデータから学習していくため、正しい判断を導くことができる。
	正	×
	誤	○
	解説	学習が不十分であったり、偏ったデータを元に学習していると正しい判断とはいえない。
4	問題	生成A I などを利用して、真実ではない情報を高度な合成技術で作り出すことを〇〇フェイクという。
	正	ディープ
	誤	スマート
	解説	スマートフェイクといった造語はありません。
5	問題	ディープフェイクやデマにだまされないようにするには、こういった対策があるか。
	正	記事を書いた相手が信頼できる（公式）メディアなのか確認する。
	誤	記事を広めていき、周囲の反応から確認する。
	解説	真実かわからないものを広めていくと、社会に大きな影響をもたらします。

第11回【テーマ】SNSに起因する子供の犯罪被害（R 5）

問題数	回答記号	文面
1	問題	令和5年中、SNSをきっかけに犯罪被害に遭った小学生は前年より減少している。 【参考】警察庁「令和5年における少年非行及び子供の性被害の状況」
	正	× 令和5年は139人（前年より25人増加）
	誤	○
	解説	令和5年は139人（前年より25人増加）
2	問題	世界中の人と繋がることができるSNSは規約上年齢制限もなく、誰もが利用できる。
	正	×
	誤	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
	解説	LINEは12歳以上を推奨し、X（旧：Twitter）やInstagram、TikTokなどは13歳以上の年齢制限があります。
3	問題	令和5年中のSNSをきっかけとした犯罪被害のうち、児童買春・児童ポルノ被害に遭ったのは全体の○割である。 【参考】警察庁「令和5年における少年非行及び子供の性被害の状況」
	正	5
	誤	3
	解説	被害児童数の総数1665人のうち、882人が被害 【参考】前年と比べ、不同意性交等（96名）、略取誘拐（95名）などの被害が増えています。
4	問題	令和5年中のSNSをきっかけとした子供の犯罪被害で、フィルタリング利用率は○割程度である。 【参考】警察庁「令和5年における少年非行及び子供の性被害の状況」
	正	1
	誤	3
	解説	フィルタリングを利用していたのは、962人中102人です。お子さんが安全にインターネットを利用できるようフィルタリングを必ず利用しましょう。
5	問題	保護者が子供のインターネット利用を適切に管理することを定めている「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の○○等に関する法律」という法律があります。○○とはなにか。
	正	整備 （第6条でフィルタリング等により保護者が子供のインターネット利用を適切に管理するよう定められています。）
	誤	管理
	解説	第6条でフィルタリング等により保護者が子供のインターネット利用を適切に管理するよう定められています。

第12回【テーマ】著作権

問題数	回答記号	文面
1	問題	インターネット上に権利者の許可なく著作物（音楽、映画、マンガなど）をアップロードすることは違法であるが、違法にアップロードされた著作物をダウンロードすることは違法ではない。
	正	×
	誤	○
	解説	ダウンロードする行為も違法です。
2	問題	違法ダウンロードの規制対象は、音楽や映像のみで、小説や論文は対象外である。
	正	×
	誤	○
	解説	参考 ハッキング：コンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
3	問題	権利者の許可なく著作物をインターネット上にアップロードする行為は、引用などの権利制限規定に該当するなどの場合を除き、10年以下の懲役又は●●円以下の罰金（又はその両方）の対象となる。
	正	1,000万
	誤	700万
	解説	
4	問題	作者や出版社など著作権者の許可なくマンガを違法に無料で提供しているサイトをなんというか。
	正	海賊版サイト
	誤	山賊版サイト
	解説	山賊版サイトといったものは存在しません。
5	問題	マンガや書籍などの正規版配信サービスには、著作権者から使用許可を得ていることを示す●●マークが掲載されている。●●とはなにか。
	正	A B J
	誤	S I A
	解説	S I Aとは一般社団法人セーファーインターネット協会のことでインターネットの悪用に対する実効的な対策を立案し実行していく団体のことです。 A B Jとは著作権者団体などの関係者で構成された団体で、読者が正規版サービスを正しく認識し、適切な権利保護がなされるための幅広い取組みを行っています。

第13回【テーマ】サイバーセキュリティ対策の基礎知識～クリスマスver～

問題数	回答記号		文面
1	問題		ク：クラウドサービスとは、インターネット上にあるサーバに保存し、ネットに繋がったどの機器からでも利用できるサービスである。○か×か。
	正	アorイ	○
	誤	アorイ	×
	解説		
2	問題		リ：リモートロックとは、所在がわからなくなったスマートフォンの情報漏えいを防ぐために中身を全部消すことである。○か×か。
	正	ウorエ	×
	誤	ウorエ	○
	解説		リモートワイプの説明です。リモートロックはスマートフォンを遠隔操作でロックし、使えなくすることです。
3	問題		ス：スパムメールとは、攻撃者がお金につながる情報や個人情報を盗み取るための詐欺メールのことである。○か×か。
	正	オorカ	×
	誤	オorカ	○
	解説		フィッシングメールの説明です。スパムメールは、不特定多数に対して多量に送られてくる迷惑メールのことで、フィッシングメールはこの方法を利用しています。
4	問題		マ：マルウェアとは、他者を攻撃する不正なプログラムであり、一般的にはコンピュータウイルスと呼ばれている。○か×か。
	正	キorク	○
	誤	キorク	×
	解説		
5	問題		ス：すべての長崎県民がサイバー犯罪の被害にあわないためのサイバーセキュリティ対策に関する基礎知識を長崎県警察サイバー犯罪対策課のLINEで随時配信している。○か×か。
	正	ケorコ	○
	誤	ケorコ	×
	解説		周りの方にもこのサイバー犯罪対策課公式LINEを、クリスマスプレゼントとして広めてください！

第14回【テーマ】サイバーセキュリティ対策9か条おさらい

問題数	回答記号		文面
1	問題		〇〇やソフトウェアは常に最新の状態にすることでサイバー攻撃の糸口となる脆弱性を軽減することができる。
	正	アorイ	OS
	誤	アorイ	HDD（ハードディスク）
	解説		OS等のメーカーが提供している修正用のアップデートを常に適用し続け、攻撃の糸口となる穴を塞ぐことができます。
2	問題		パスワードは長く、〇〇して他と使い回さないようにしましょう。
	正	ウorエ	複雑に
	誤	ウorエ	こまめに変更
	解説		こまめな変更は近年推奨されておらず、もし使っているサービスで情報流出があった場合はすぐに変更しましょう。
3	問題		多要素認証とは、知識情報（パスワードなど）、所持情報（スマートフォンなど）、〇〇情報（指紋など）から2つ以上の要素を組み合わせた認証方法です。
	正	オorカ	生体
	誤	オorカ	生物
	解説		サービスへのログインを多要素認証に設定することで安全性を高めることができます。
4	問題		心当たりのない送信元からのメールの添付ファイルは安易に開いてはいけませんが、本文中のURLについてはアクセスしても安全である。
	正	キorク	×
	誤	キorク	○
	解説		本文中のURLも信用できないので開かないようにしましょう。
5	問題		サイバー攻撃や機器の故障に備えてデータをバックアップする際、常にネットワークに繋いでいれば復旧も早くサイバー攻撃にも有効である。
	正	ケorコ	×
	誤	ケorコ	○
	解説		ネットワークに繋がった環境にデータをバックアップすると、そのデータもランサムウェアなどのサイバー攻撃に遭う可能性もあります。 ネットワークから切断された環境にバックアップデータを保存することが有効です。

第15回【テーマ】基本的なサイバーセキュリティ対策（個人向け）

問題数	回答記号		文面
1	問題		プリンターや防犯カメラなどインターネットにつながっている電化製品（I o T機器）は、購入時からセキュリティがしっかりしている。
	正	A or I	×
	誤	A or I	○
	解説		インターネットにつながっている電化製品（IoT機器）は、初期パスワードの変更などといった設定を行わないと不正アクセスの被害に遭う可能性があります。
2	問題		公衆無線LANは誰でも使えるようにセキュリティがしっかりしているので安心である。
	正	U or E	×
	誤	U or E	○
	解説		公衆無線LANは、サイトやサービスのログイン情報（I D・パスワード）が盗まれたり、ウイルスに感染したりする可能性があります。
3	問題		自治体のドメインを装ったフィッシングメールが送られてくることはない。
	正	O or K	×
	誤	O or K	○
	解説		自治体のドメインを装ってフィッシングメールを送り付け、リンクから個人情報を盗み取るメールが確認されています。
4	問題		パソコン等を利用する際、ウェブブラウザにパスワードを保存しておけば、安全である。
	正	K or K	×
	誤	K or K	○
	解説		席を離れた隙に勝手に利用されたり、不正にアクセスされた際に盗まれたりする可能性があります。
5	問題		公式マーケットを利用してアプリをインストールすれば、不正アプリをインストールしてしまうことはない。
	正	K or K	×
	誤	K or K	○
	解説		不正アプリを正規のアプリと見せかけて公式マーケットに公開している可能性があるため、レビューや評価をよく確認しましょう。

第16回【テーマ】基本的なサイバーセキュリティ対策（企業向け）

問題数	回答記号		文面
1	問題		社内全体で自社のホームページが表示されず、業務が止まってしまった。これはDdos攻撃の影響かもしれない。
	正	ア or イ	○
	誤	ア or イ	×
	解説		Ddos攻撃により自社のWebサーバが過負荷になり、社内や外部からのアクセスができなくなることがあります。
2	問題		社内ネットワークで使用する共有フォルダに誰でもアクセスができるようにすると、業務効率上がるため、セキュリティ上に問題はない。
	正	ウ or エ	×
	誤	ウ or エ	○
	解説		誰でもアクセスできる設定は情報漏えいや内部不正、マルウェア拡散のリスクを高めます。適切なアクセス権限を設定しましょう。
3	問題		●●攻撃とは、標的企業の取引先や委託先など業務上つながりのある企業を経由し、標的企業のシステムへと侵入する攻撃手法のことである。
	正	オ or カ	サプライチェーン
	誤	オ or カ	バリューチェーン
	解説		取引先等とは、セキュリティ対策に関する情報を共有することが大切です。

第17回【テーマ】SNSトラブル

問題数	回答記号		文面
1	問題		インターネット上に一度投稿した写真や動画が、削除しても完全に消えずに残り続けることをデジタル●●という。
	正	ア or イ	タトゥー
	誤	ア or イ	メモリー
	解説		インターネットに投稿した情報は、半永久的に残ります。未来の自分を苦しめないよう、正しい利用を！
2	問題		フォロワーだけに見せるつもりで、誹謗中傷の書き込みや他人のプライベート情報を無断投稿しても問題はない。
	正	ウ or エ	×
	誤	ウ or エ	○
	解説		限定公開でも、投稿内容がフォロワーから拡散される危険があり、名誉毀損やプライバシー侵害で法的責任を問われることがあります。
3	問題		SNSやオンラインゲームで知り合ったネット友だちと実際に会って遊んだり、画像を送ったりしても問題ない。
	正	オ or カ	×
	誤	オ or カ	○
	解説		実際に会ったり、自身の画像を送ってしまうと、殺人や誘拐、性被害等の犯罪被害に遭う可能性があります。

第18回【テーマ】ランサムウェア

問題数	回答記号		文面
1	問題		ランサムウェアとは、感染するとパソコン等に保存されているデータを暗号化し使用できない状態にした上で、そのデータを復号する対価（金銭や暗号資産）を要求する不正プログラムである。
	正	ア or イ	○
	誤	ア or イ	×
	解説		警察庁によると、令和 6 年中のランサムウェアによる被害の報告件数は 2 2 2 件と、高い水準で推移しています。
2	問題		ランサムウェアに感染後、攻撃者から対価（金銭や暗号資産）の要求があった場合、対価を支払えば必ず復元が行われる。
	正	ウ or エ	×
	誤	ウ or エ	○
	解説		対価を支払ってもデータの復元や情報流出を防げるとは限りません。一度、要求に応じたことから再度ターゲットになる可能性が高まります。
3	問題		ランサムウェアの手口のうち、データを暗号化することなくデータを盗んだ上で対価を要求する、●●ランサムという被害も確認されている。
	正	オ or カ	ノーウェア
	誤	オ or カ	ノーコード
	解説		警察庁によると、令和 6 年中、被害に遭った企業等からの報告のうち、約 1 割に確認されています。

第19回【テーマ】ランサムウェア②

問題数	回答記号		文面
1	問題		令和7年上半期におけるランサムウェア被害に遭った企業・団体に対する調査結果（警察庁）から、ランサムウェアの感染経路で最も多いのは●●であった。
	正	アorイ	VPN機器
	誤	アorイ	リモートデスクトップ
	解説		リモートデスクトップは、2番目に多い感染経路でした。
2	問題		令和7年上半期におけるランサムウェア被害に遭った企業・団体に対する調査結果（警察庁）から、半数以上の企業・団体が調査費用に●●円以上を要した。
	正	ウorエ	1,000万
	誤	ウorエ	100万
	解説		調査費用に1億円以上かかった例も1割弱ありました。
3	問題		警察は、ランサムウェアにより暗号化されたファイルの復号ツールを開発している。
	正	オorカ	○
	誤	オorカ	×
	解説		サイバー特別捜査部がランサムウェア（Phobos/8base）により暗号化されたファイルの復号ツールを開発しています。復号ツールは、警察庁のホームページからどなたでもダウンロードできます。 https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/countermeasures/ransom/phobos.html

第20回【テーマ】フィッシング

問題数	回答記号		文面
1	問題		実在する企業を騙って、メールやSMSで偽サイトに誘導し、ID、パスワード、クレジット番号、暗証番号といった個人情報を盗む手口のことを●●という。
	正	ア or イ	フィッシング
	誤	ア or イ	ハッキング
	解説		ハッキングとはコンピュータに関する高い知識や技術を持つ人が行う行為
2	問題		令和7年上半期におけるフィッシング報告件数は約●万件である。
	正	ウ or エ	120
	誤	ウ or エ	50
	解説		フィッシング協議会によると報告件数は119万6,314件であり、令和6年上半期の報告件数と比べ約2倍に増えています。
3	問題		フィッシングの被害に遭わないよう、怪しいメールの本文にあるURL（リンク）をクリックし、偽サイト等であるかを確認する。
	正	オ or カ	×
	誤	オ or カ	○
	解説		URL（リンク）をクリックするだけでマルウェア感染等の被害に遭う可能性があります。絶対にクリックしないことが大切です。

第21回【テーマ】2025年の配信を振り返って～クリスマスver～

問題数	回答記号		文面
1	問題		ネットニュースやSNS等の機能によって、かたよった情報ばかりに接してしまう現象のことをなんというか。
	正	アorイ	フィルターバブル
	誤	アorイ	エコーチェンバー
	解説		エコーチェンバーとは、自分と似た興味関心を持つユーザーが集まる場でコミュニケーションする結果、自身が発信した意見に似た意見が返ってくることです。
2	問題		テレビに接続するとインターネットや有料動画などを視聴できる受信機器（テレビ用STB「セットトップボックス」）は犯罪に利用されることはない。
	正	ウorエ	×
	誤	ウorエ	○
	解説		機器の一部に悪意のあるプログラムが仕込まれていることで外部から不正アクセスを受けてしまい、知らないうちに犯罪に利用される可能性があります。 購入前に安全な製品であるか確認しましょう。
3	問題		電話で聞き出したメールアドレスに偽サイトのリンクを付けたメールを送り、法人口座の情報を盗み取る手口が増加した。何というフィッシングか。
	正	オorカ	ボイスフィッシング
	誤	オorカ	サウンドフィッシング
	解説		ボイスフィッシングの被害が全国的に増えています。メールに記載されているリンクからアクセスしないことを徹底しましょう。

第22回【テーマ】サイバーセキュリティ月間始まります！

問題数	回答記号		文面
1	問題		サイバーセキュリティ月間とは、政府が重点的かつ効果的にサイバーセキュリティに関する取組を推進するために定めた月間であり、政府機関のみ広報啓発活動を行っている。
	正	アorイ	×
	誤	アorイ	○
	解説		関係省庁、民間事業者・団体等と連携して行っており、警察も広報啓発活動を実施しています。
2	問題		サイバーセキュリティ月間は2月1日から●●までである。
	正	ウorエ	3月18日
	誤	ウorエ	2月27日
	解説		「サイバー」の語呂合わせで3月18日までと定められています。
3	問題		月間中における全国のイベント開催情報等をSNSで確認するには、#サイバーセキュリティは●●●● と検索するとよい。
	正	オorカ	全員参加
	誤	オorカ	絶対必要
	解説		#サイバーセキュリティは全員参加 で検索してみてください！

第23回【テーマ】ぜい弱性

問題数	回答記号		文面
1	問題		ぜい弱性とは、ソフトウェア等におけるセキュリティ上の弱点のことであり、セキュリティ●●とも呼ばれる。
	正	アorイ	ホール
	誤	アorイ	ダウン
	解説		
2	問題		ぜい弱性には、メールの誤送信、パスワードの使い回し、USB紛失などの人的ミスは含まない。
	正	ウorエ	×
	誤	ウorエ	○
	解説		人的ミスもぜい弱性に含まれます。
3	問題		利用しているアプリやセキュリティソフトウェアを常に更新して最新の状態に保つことは、ぜい弱性を防ぐ対策の一つである。
	正	オorカ	○
	誤	オorカ	×
	解説		攻撃者は更新されていない部分を狙ってきます。こまめな更新を行いましょう。

第24回【テーマ】サイバーセキュリティ 9 か条おさらい

問題数	回答記号		文面
1	問題		パスワードは長く、〇〇して他と使い回さないようにしましょう。
	正	アorイ	複雑に
	誤	アorイ	こまめに変更
	解説		こまめな変更は近年推奨されていません。また、複雑にしていたとしても使っているサービスで情報流出があった場合はすぐに変更しましょう。
2	問題		多要素認証とは、知識情報（パスワードなど）、所持情報（スマートフォンなど）、〇〇情報（指紋など）から2つ以上の要素を組み合わせた認証方法です。
	正	ウorエ	生体
	誤	ウorエ	生物
	解説		サービスへのログインを多要素認証に設定することで安全性を高めることができます。
3	問題		サイバー攻撃や機器の故障に備えてデータをバックアップする際、常にネットワークに繋いでいれば復旧も早くサイバー攻撃にも有効である。
	正	オorカ	×
	誤	オorカ	○
	解説		ネットワークに繋がった環境にデータをバックアップすると、そのデータもランサムウェアなどのサイバー攻撃に遭う可能性もあります。 ネットワークから切断された環境にバックアップデータを保存することが有効です。

第25回【テーマ】パスワード

問題数	回答記号		文面
1	問題		サイバー攻撃の一つに、ウェブサービス等から流出したパスワードのリストなどが使われる●●●攻撃がある。
	正	アorイ	リスト型
	誤	アorイ	総当たり
	解説		総当たり攻撃は、文字の組み合わせを全て試す攻撃です。リスト型攻撃による被害を最小限にするためにも、複数のサービスに対するパスワードの使い回しはやめましょう。
2	問題		異なる種類の認証情報を2つ以上組み合わせて本人確認を行い、悪用される被害を防ぐセキュリティ対策のことを●●認証という。
	正	ウorエ	多要素
	誤	ウorエ	複雑化
	解説		
3	問題		最近では端末内に保管された認証情報（指紋、顔、パターン認証等）を利用して本人認証を行う●●認証の導入が進んでいる。
	正	オorカ	パスキー
	誤	オorカ	ワードレス
	解説		パスキー認証は、パスワードよりもフィッシング等への耐性がある認証技術です。利用しているサービスに導入されていれば活用しましょう。

第26回【テーマ】Click Fix（Windowsバージョン）

問題数	回答記号		文面
1	問題		パソコン等の利用者を誘導し利用者自身に不正な操作を実行させるサイバー攻撃の手口として●●というものがある。
	正	アorイ	Click Fix（クリックフィックス）
	誤	アorイ	CAPTURE Virus（キャプチャーウイルス）
	解説		
2	問題		メールやブラウザの広告から偽の●●画面に誘導され、画面の指示どおりに実行させることでウイルスに感染させる。
	正	ウorエ	認証
	誤	ウorエ	ログイン
	解説		CAPTURE（キャプチャ）といわれる認証技術を装った手口で誘導してきます。
3	問題		認証画面で「●●キー」＋「Rキー」、「Ctrlキー」＋「V」、「Enterキー」などを順番に押すよう指示されても実行しない。
	正	オorカ	windows（ウィンドウズ）
	誤	オorカ	Alt（オルト）
	解説		正規の認証画面でキーボード操作を強要されることはありません。実行するとウイルスに感染させられるため、無視しましょう。

第27回【テーマ】サポート詐欺

問題数	回答記号		文面
1	問題		サポート詐欺では、インターネットを閲覧中、画面上にウイルス感染したかのような偽の警告画面と●●を表示させて不安をあおり、電話をかけさせようとする。
	正	アorイ	連絡先
	誤	アorイ	支払先
	解説		表示された連絡先に電話すると、サポート料などの名目で金銭をだまし取られたり、セキュリティソフトを装って遠隔操作ソフト等をインストールさせられたりします。
2	問題		指示されたソフトウェア等をインストールしてしまっても、途中で電話を切り、金銭を払わなければ被害はない。
	正	ウorエ	×
	誤	ウorエ	○
	解説		遠隔操作をされて端末内のデータを盗まれたり、アカウントを乗っ取られて不正送金の被害に遭ったりする可能性があります。
3	問題		偽の警告画面は主に、●●キーを長押し後に閉じるか、端末の電源を落とすことで消すことができる。
	正	オorカ	Esc（エスケープ）
	誤	オorカ	Ctrl（コントロール）
	解説		Esc（エスケープ）キーを長押しすると、ブラウザ画面の右上にある「×」ボタンを操作できるようになります。